



Hakodate Provincial Cooperation Office

大学生のインターンシップ としての「予備自衛官補」 制度の導入について

将来の夢を追いかけて、**「予備自衛官補」**
の教育訓練を通じ、**社会貢献への意識の高揚**
と**必要なスキルを身につける**





は じ め に

- ◆ 大学においては、学生の企業等における実習・研修的な就業体験（インターンシップ）を通じ、**キャリア教育・専門教育の推進、高い職業意識の育成、自主性・独創性のある人材育成**を行うとともに、教育内容・方法の改善・充実に取り組んでいるものと承知しております。
- ◆ 函館地方協力本部は、大学生の**インターンシップ**を効果的かつ効率的に実施していただけるよう「**予備自衛官補**」制度の導入を提案させていただいております。
- ◆ 予備自衛官補に採用され、必要な教育訓練招集への参加を通じ、規則正しい生活、団体生活への適応等、**社会人としての基礎を確立**することが可能であるとともに、**国内外情勢、防衛法制等に関する知識**のほか、救急法、野外炊事要領をはじめとする**防災・危機管理に関する基礎的な知識・技術の習得**ができることから、学生の**人材育成やキャリア形成にも役立てることが**できるものと考えます。
- ◆ 予備自衛官補は、**非常勤の特別職国家公務員の身分**を有し、教育訓練招集間の食事、宿泊施設、使用する作業服等は**無料（無料貸与）**であります。また、**災害補償制度も確立**されているほか、**教育訓練招集手当等も支給**されますので、安心してご参加いただけます。



「予備自衛官補」招集 教育訓練内容について

- ◆ 駐屯地内において定められた時間及び宿舎で起居する規則正しい生活や各種の教育訓練を通じ、**団体生活・行動における相互扶助の精神が養われ、社会人としての基礎を確立することができるものと考えます。**
- ◆ 国際軍事情勢、防衛法制等の課目を通じ、軍事・防衛面から日本を取り巻く国際情勢や、その中における日本の地位・役割の概要を理解することにより、**グローバルな視野を持った人材育成**に役立てるものと考えます。
- ◆ 屋外での宿泊訓練、野外炊事、止血・人工呼吸法等の救急法訓練、個人衛生や疾病予防に関する教育等を通じ、**防災などの危機管理や災害時に役立つ基礎的な知識・技術の習得が可能**です。
- ◆ 教育訓練招集において、参加者相互が同じ目標のもと、各種の教育訓練を通じ、**相互の「絆」を深め、目標到達への「達成感」を共有**することは、何事にもかえがたい**貴重な経験**でもあり、**人材育成上、有益なもの**となることが期待できます。
- ◆ 細部「予備自衛官補採用案内」参照



ま と め

<導入の効果>

「予備自衛官補」制度を活用して招集教育訓練を大学の授業科目の現場実習として導入することにより、**学生の教育内容の理解度向上に寄与することが可能**と考えます。

<学生の経済的負担>

- ◆ 予備自衛官補は、**非常勤の特別職国家公務員としての身分**を有することから、教育訓練招集間の食事、宿泊、被服等は、**無料または無料で貸与**されます。
- ◆ 教育訓練招集に応じて教育訓練に参加する場合、**教育訓練招集手当**として、**日額8,800円**が支給されるほか、自宅から教育訓練実施駐屯地までの**交通費**を支給します。
- ◆ 教育訓練招集間の災害補償については、自衛隊内の医務室、自衛隊病院等の利用が可能となります。また、**公務に起因する災害（負傷、疾病、傷害、死亡）**については、**現職の自衛官と同様、本人またはその遺族に対し補償**を行います。

<おねがい>

インターンシップへの「予備自衛官補」制度の導入及び授業科目の**現場実習としての単位認定**について、ご検討をお願いします。

大学のインターンシップとしての「予備自衛官補」制度の導入に関する詳細、質問等はこちらまでお問合せ下さい。

自衛隊函館地方協力本部 函館地区隊長
〒042-0934 北海道函館市広野町6-25
電話 0138-53-6241

